

# NUBIC 知的財産情報開示

開示日：2018年1月17日

各 位

NUBIC 知的財産情報の要約を公開いたします。

技術移転等を御希望の場合は、ホームページの「[NUBIC 技術シーズ案件申込](#)」フォームからお申込みください。各担当コーディネーターから御連絡申し上げます。

「[NUBIC 技術シーズ案件申込](#)」フォーム：

[TOP](#)>[共同・受託研究](#)>[申込書／契約書](#)>[本学研究シーズの利活用の申込み](#)>[WEB](#) から

出願番号 2017-061206

整理番号 12072

担当者 小野 洋一

表題	矯正ブラケット接着用プライマー組成物及び歯科矯正キット
発明の概要・応用	<p>矯正歯科治療用のブラケットを治療後に歯から撤去する際、ブラケットに過大な加重を加えて接着剤を破壊するため、歯面のエナメル質の亀裂、破損が起こり、強い歯痛を与えることが報告されている。そこで接着剤のプライマーに熱発泡性マイクロカプセルを一定量混入し、通常通り接着後、CO<sub>2</sub> レーザーを用い加熱後冷却した。接着したブラケットの接着強度を測定したところ、未混入接着剤に比べ加熱前は同様の接着強度を有していたが、加熱により 1/4 に低下していた。この値はエナメル質亀裂等を惹起する荷重に比べ有意に低い値である。</p> <p>本接着剤の利点は、加熱によりプライマー内のマイクロカプセルが発泡するため、冷却後も低下した接着強度に変化がなく、安全にブラケットを撤去できることである。さらに、マイクロカプセルはプライマー内で発泡するため、歯面と接着剤の間で界面破壊し歯面にの接着剤が残らないため、ブラケット撤去後の歯面研磨に時間を要さない利点もある。</p>
発明の特徴・効果	歯科矯正治療時に将来撤去を前提とした治療用のブラケット、チューブ、ボタン、ワイヤー等の歯面（エナメル質）への接着。
技術分野	化学・薬品



【問い合わせ先】

日本大学産官学連携知財センター ( NUBIC )

〒102-8275 東京都千代田区九段南 4 - 8 - 2 4 日本大学会館

TEL : 03-5275-8139 FAX : 03-5275-8328 E-mail : [nubic@nihon-u.ac.jp](mailto:nubic@nihon-u.ac.jp)